個人投資家様向け会社説明会

郵船ロジスティクス株式会社

証券コード：　９３７０（東証一部）

代表取締役社長
倉本　博光

目次

郵船ロジスティクス株式会社

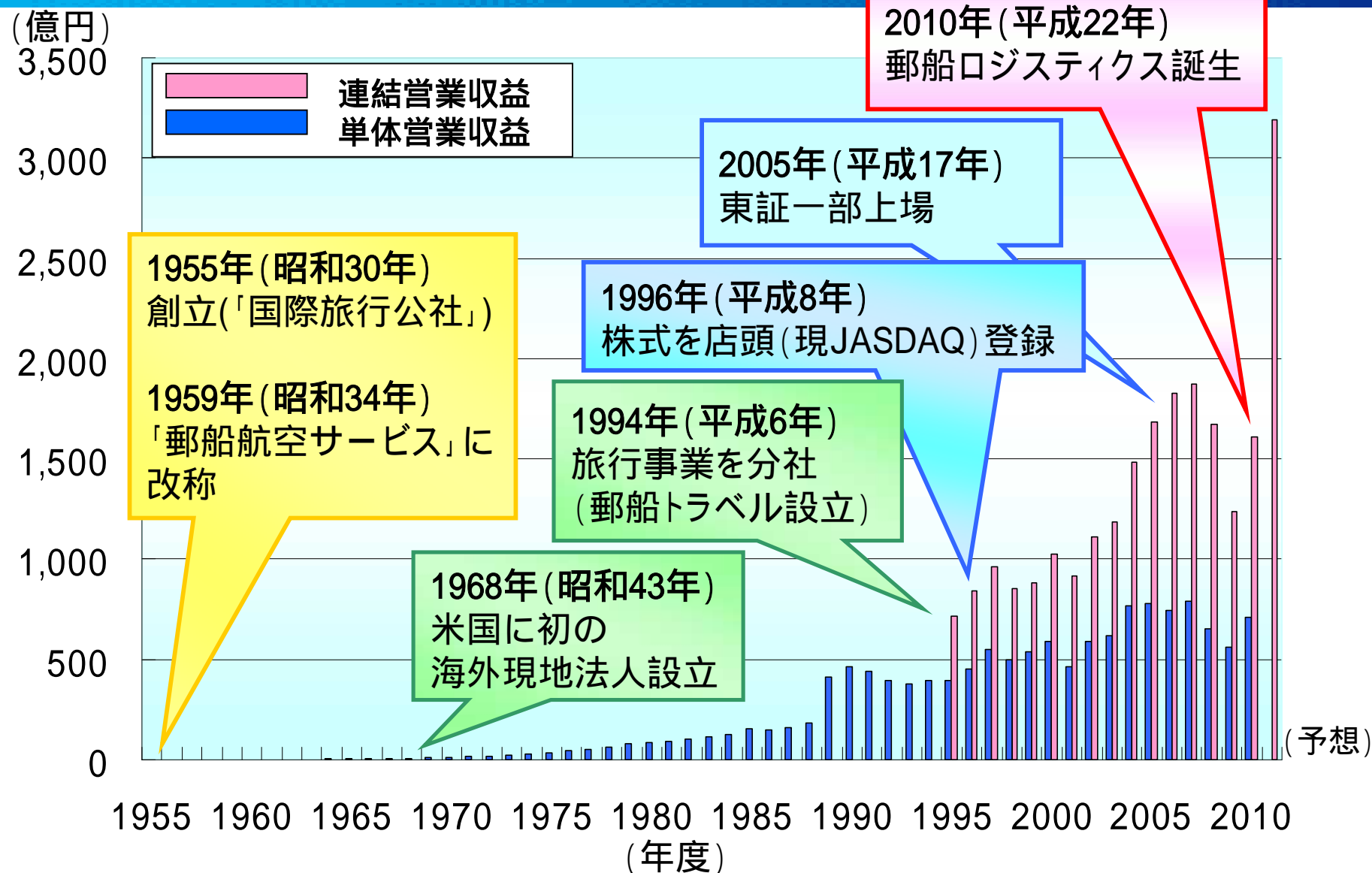
Yusen Logistics Co., Ltd.（YLK）

・業種	倉庫・運輸関連業 航空・海上・陸送・倉庫など、あらゆる輸送手段により国際貨物輸送を取り扱う総合物流企業
・設　立	１９５５年（昭和３０年）２月２８日
・資本金	４３億１００万円
・主要株主	日本郵船株式会社（持株比率５９．５％）
・2012年度営業収益予想	３，１９０億円
・従業員数	１２，３５０名

＊2011年9月末現在

成長過程

Yusen Logistics

(億円)
3,500
3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
連結営業収益
単体営業収益
1955年（昭和30年）
創立（「国際旅行公社」）
1959年（昭和34年）
「郵船航空サービス」に
改称
1968年（昭和43年）
米国に初の
海外現地法人設立
1994年（平成6年）
旅行事業を分社
（郵船トラベル設立）
1996年（平成8年）
株式を店頭（現JASDAQ）登録
2005年（平成17年）
東証一部上場
2010年（平成22年）
郵船ロジスティクス誕生
(予想)
1955 1960 1965 1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010
(年度)

日本郵船の物流事業（NYK Logistics）との事業統合について

	郵船ロジスティクス（旧 郵船航空サービス）	NYK Logistics
得意分野	航空フォワーディング	海上フォワーディング コントラクト・ロジスティクス
顧客層	日系顧客が多い	外資系顧客が多い

航空・海上フォワーディングとコントラクト・ロジスティクスを両輪とし
世界トップレベルの規模とサービス品質を持つ
グローバル総合物流企業へ

郵船ロジスティクス
Yusen Logistics

ミッション･ビジョン･バリュー

「郵船ロジスティクス」のミッション

国際経済の発展に貢献し、高度で高品質な物流サービスの提供により、
顧客の信頼を得ることで企業価値を最大化する。

「郵船ロジスティクス」の運営ビジョン

世界トップレベルの規模とサービス品質を持った
真のグローバル物流企業となる。

「郵船ロジスティクス」のバリュー

誠意　創意　熱意

顧客中心主義　品質／現場主義　人間重視の経営　環境経営

世界に広がるネットワーク

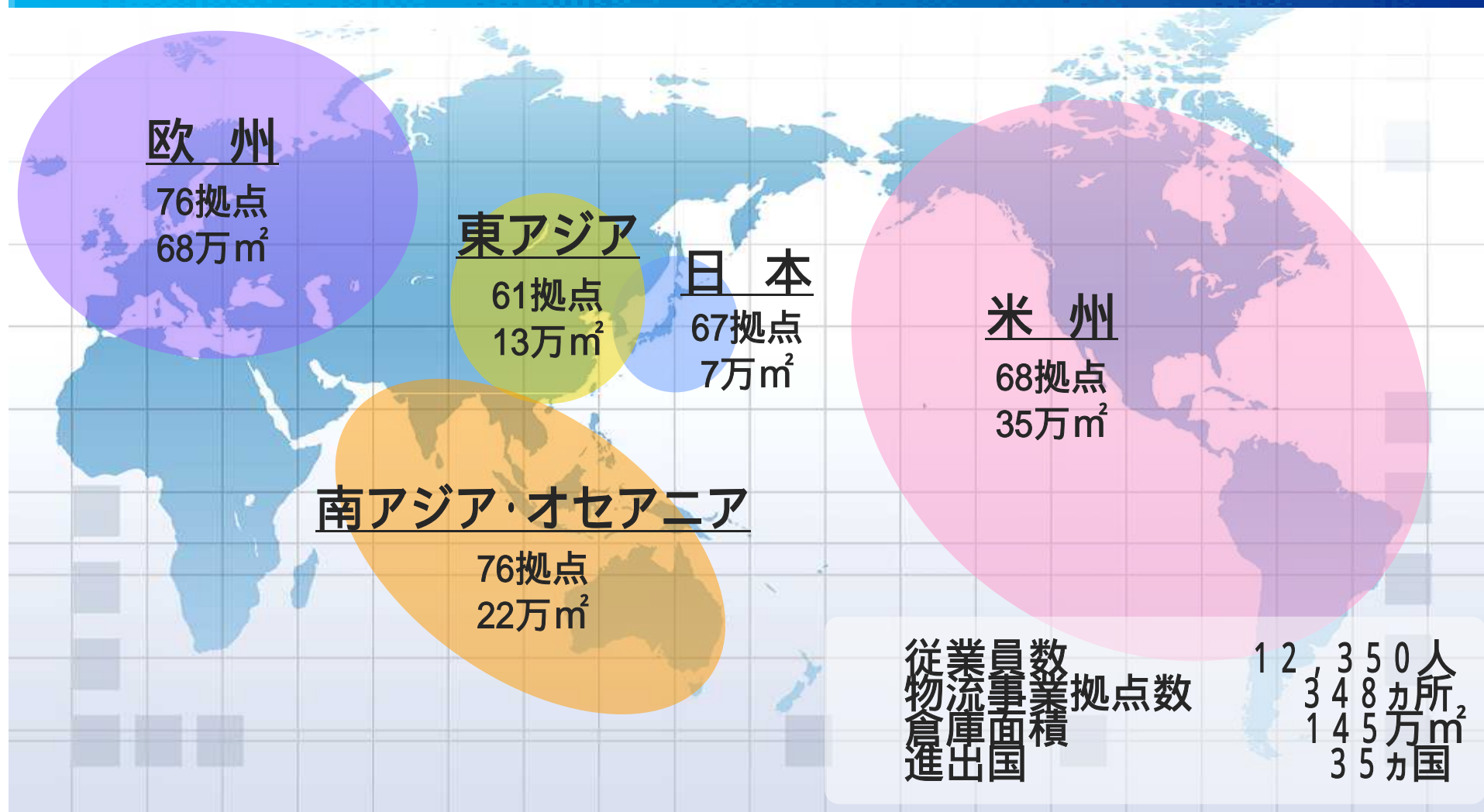
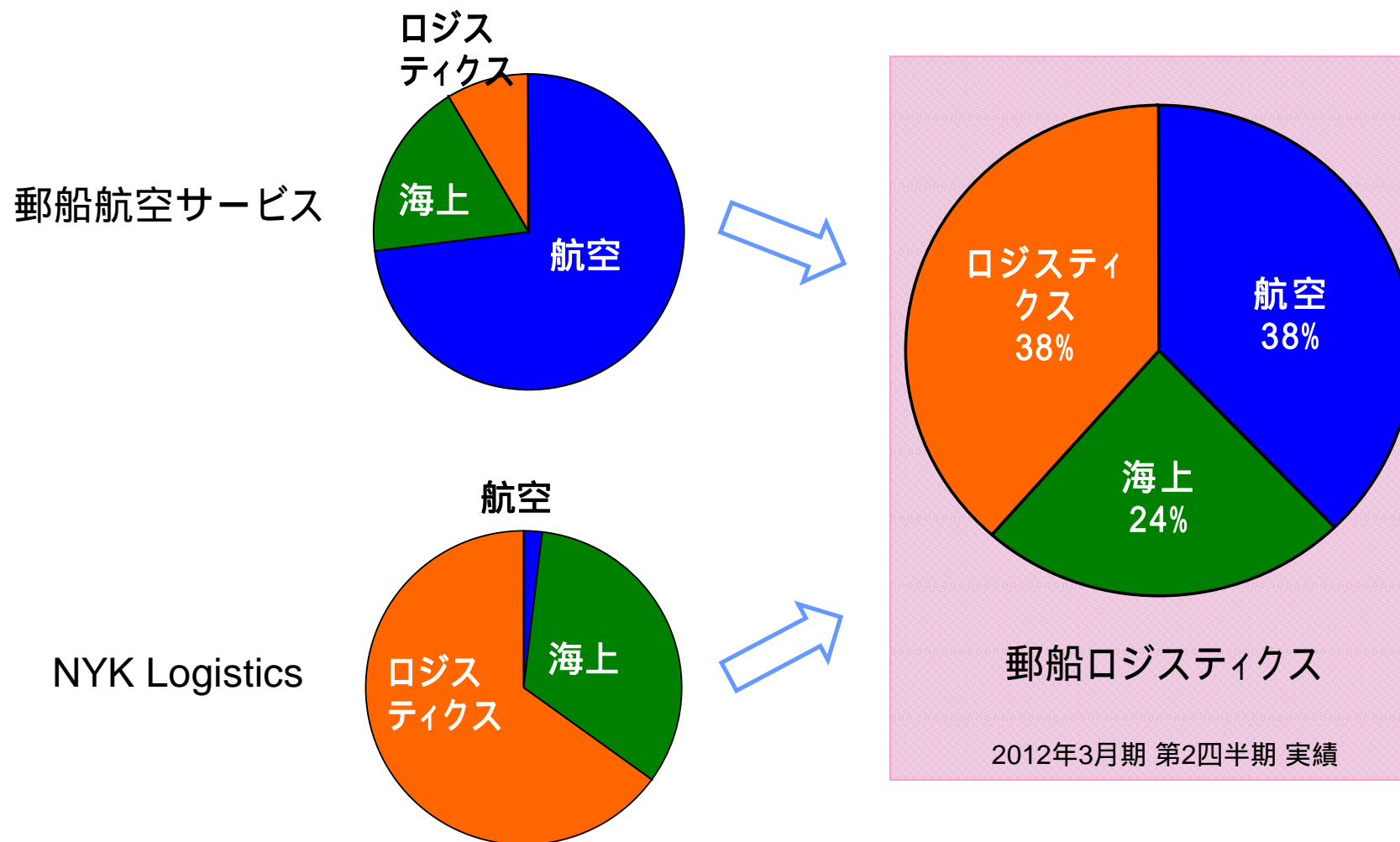
欧　州
76拠点
68万㎡

東アジア
61拠点
13万㎡

日　本
67拠点
7万㎡

米　州
68拠点
35万㎡

南アジア・オセアニア
76拠点
22万㎡

- 従業員数　12，350人
- 物流事業拠点数　348ヵ所
- 倉庫面積　145万㎡
- 進出国　35ヵ国

※拠点数、倉庫面積は2011年6月末データ。個別統合取引が完了していないNYK Logisticsグループ法人は含まない。
従業員数は2011年9月末データ。郵船ロジスティクスの連結従業員数。

事業別の営業収益構成比

※郵船航空サービスとNYK Logisticsのグラフは2010年度上半期の実績を基に作成しています。
※貨物事業収益の構成比です。

地域別の営業収益構成比

郵船航空サービス

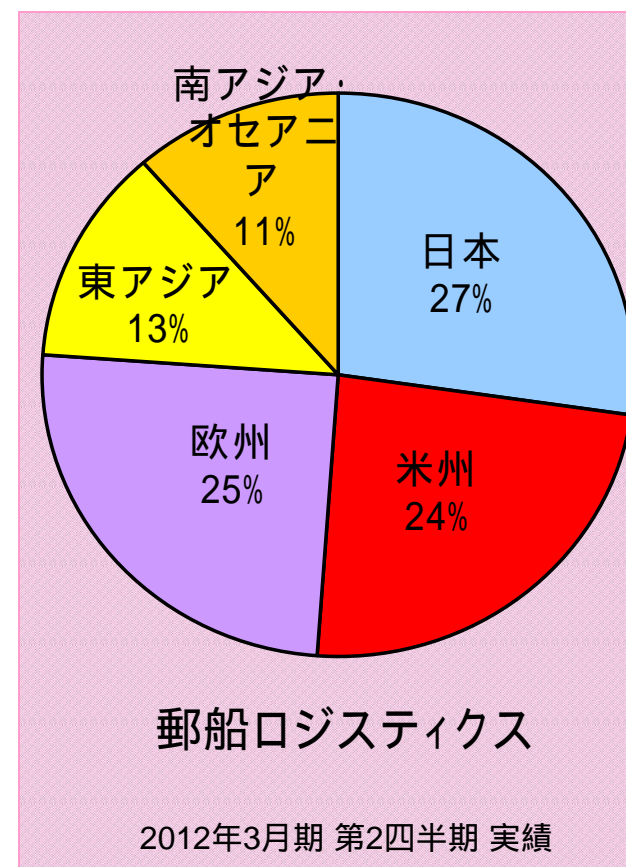
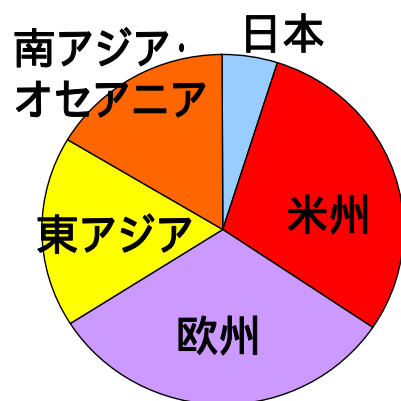
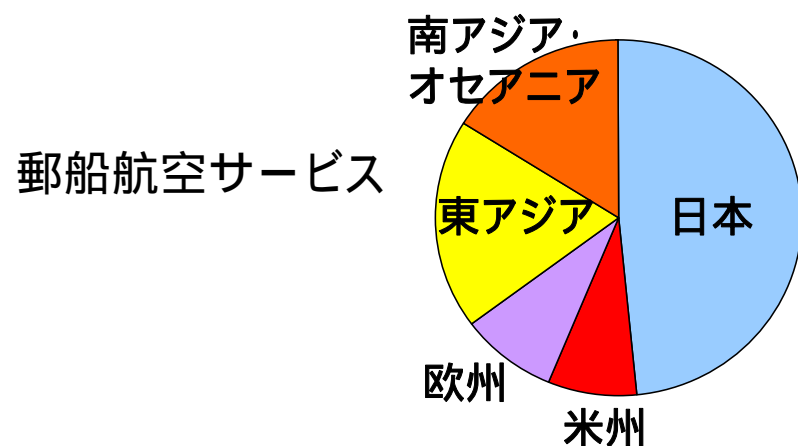
南アジア・オセアニア
東アジア
欧州
米州
日本

NYK Logistics

南アジア・オセアニア
日本
米州
東アジア
欧州

南アジア・オセアニア 11%
日本 27%
東アジア 13%
欧州 25%
米州 24%

郵船ロジスティクス

2012年3月期 第2四半期 実績

※郵船航空サービスとNYK Logisticsのグラフは2010年度上半期の実績を基に作成しています。
※連結調整額は含んでいません。

国際貨物輸送の流れ

国際物流のプロセス（例）

輸出

フォワーディング

輸入

EXPORT

IMPORT

部品

工場

会社

ワイン

農園

混載

空港/港

倉庫

とり下ろし

店舗

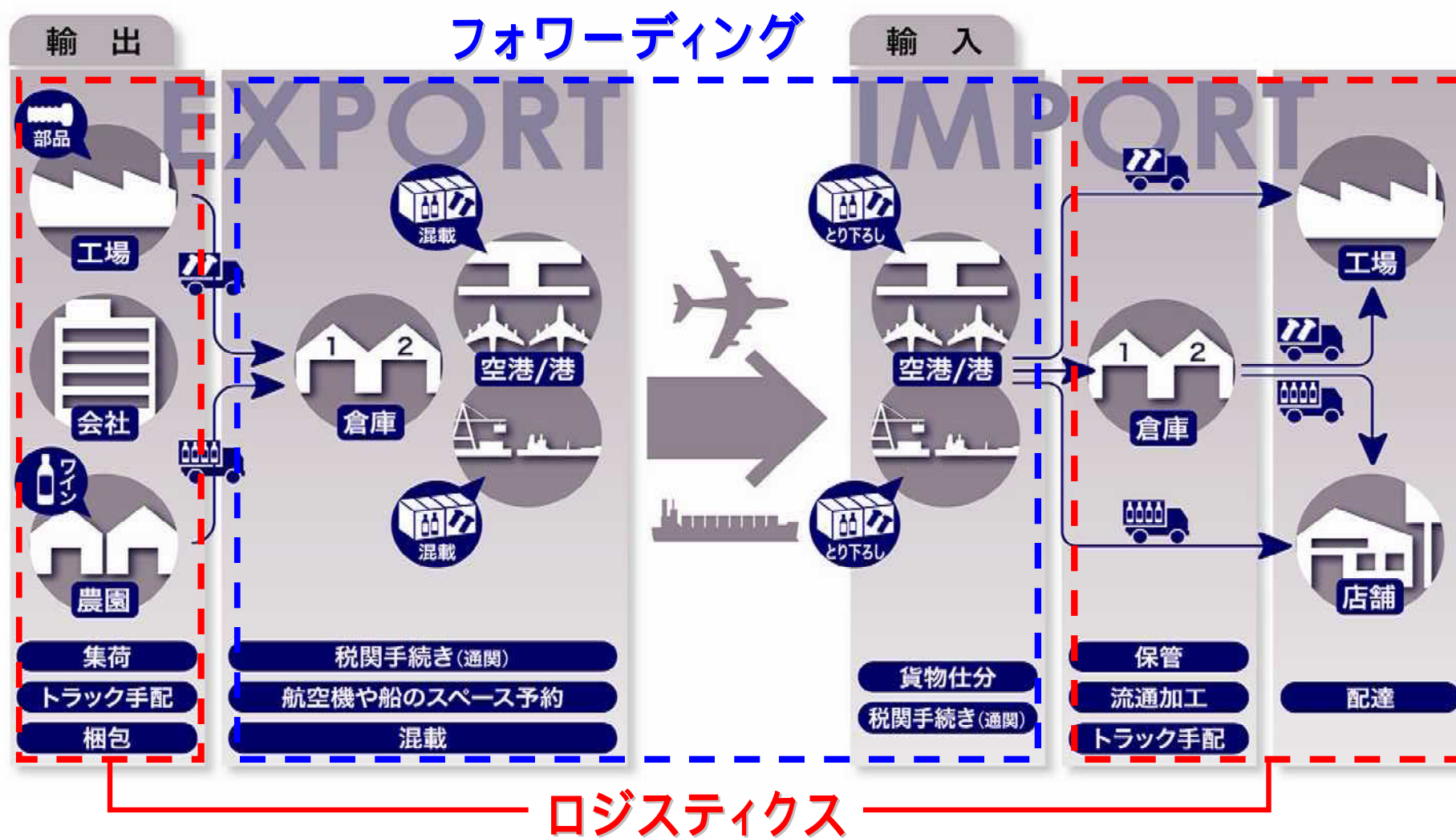
集荷
トラック手配
梱包

税関手続き（通関）
航空機や船のスペース予約
混載

貨物仕分
税関手続き（通関）

保管
流通加工
トラック手配

配達

ロジスティクス

フォワーディングとは

(国際航空貨物輸送･国際海上貨物輸送)

Yusen Logistics

荷主の委託を受け、複雑な国際輸送手配を一貫して引き受けるサービス

- 国内輸送手配 (トラック、鉄道、国内海運、空運)
- 梱包、検量、輸出通関、書類作成
- キャリア (航空会社･船社) から航空機や船のスペースの仕入れ、混載
- 開梱、輸入通関、配送、引渡し

人とネットワークを活用し、
企業の生産活動のグローバル化に伴って成長するビジネスです。

国際海上貨物輸送

- 不定期船　⇒　鉄鉱石、石炭、穀物
- タンカー　　⇒　原油、LNG、LPG
- 自動車船　⇒　完成自動車、建機　など

われわれの領域

- コンテナ船、在来貨物船
  ⇒　電気製品、機械、自動車部品、衣類、食品　など

運ばれるもの

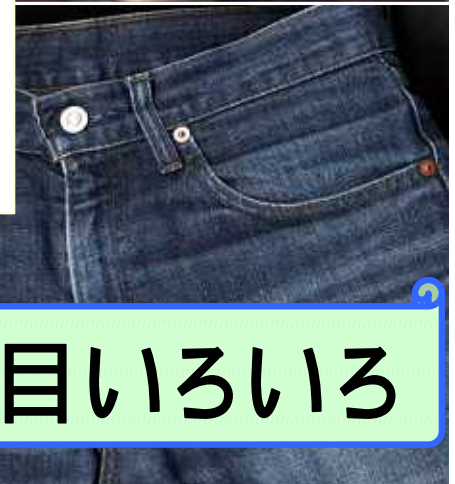
重たいものや、
時間的な余裕があって
商品単価がそれほど高価でなく、
一度に大量に運ばれるもの。

国際航空貨物輸送

- 貨物専用機や、旅客便の貨物スペースを利用
  ⇒ 自動車部品、電気･電子機器、
  医療機器、医薬品、生鮮食品　など

運ばれるもの

高価で商品サイクルが短く、
旬を逃したくないもの、
時間の正確性が求められるもの。

フランス→
アムステルダム発
機内
ボジョレー
ヌーボー
ニュース番組
の取材風景
日本到着

RGX 40008 CN
SHARP
TOKAI
航空輸送品目いろいろ

コントラクト･ロジスティクスとは

お客様に以下のような物流サービスを提供するための
契約による物流業務請負サービス

- 保管･在庫管理
- 庫内作業（仕分け、値札付け、取扱説明書封入等）
- 輸配送管理
- 受発注管理　　　　　　　　・・・など

お客様に対して長期契約をもとに
包括的に物流を請け負うことに
なりますので**長期的に安定した**
収入が見込めるビジネスです。

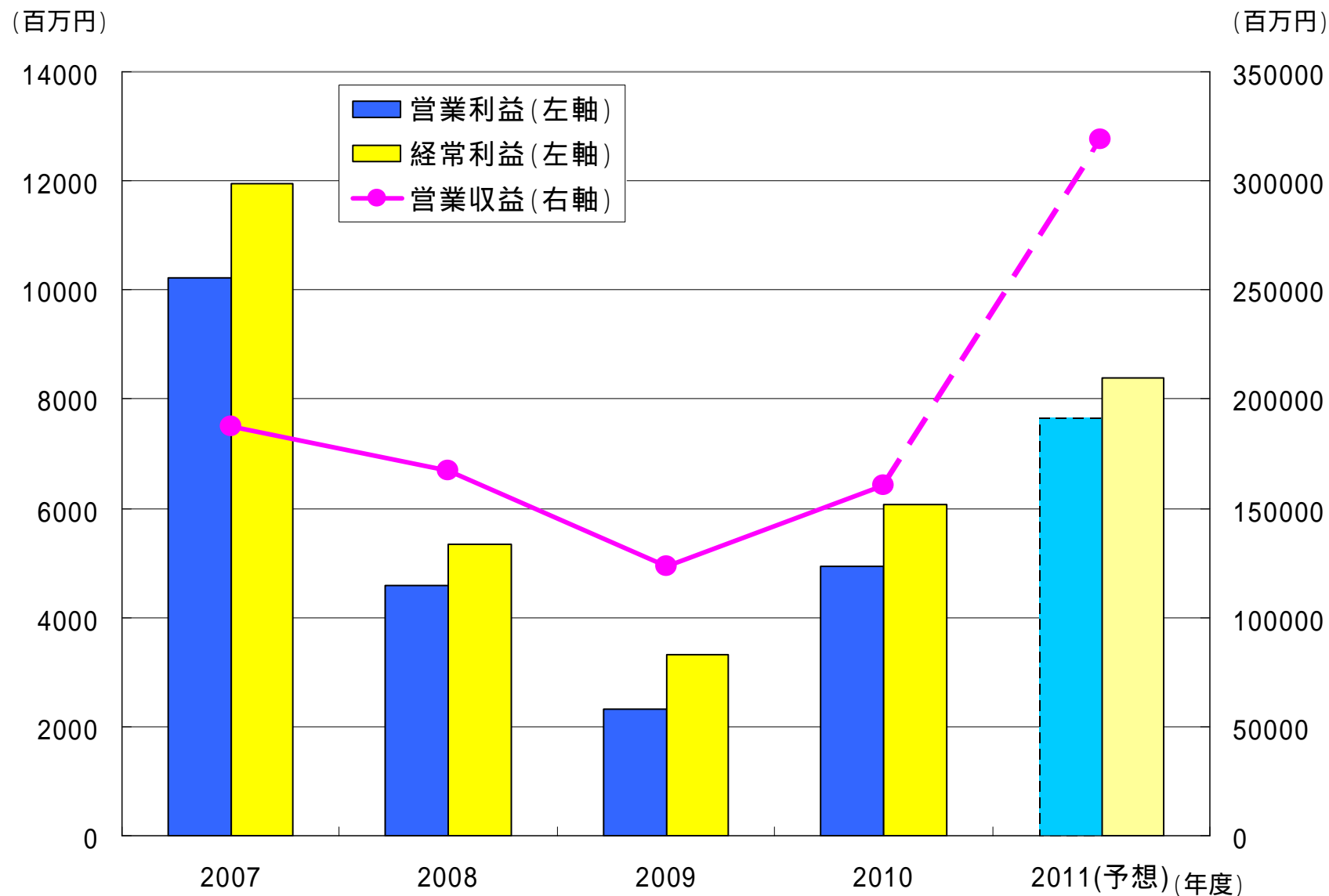
2011年度 第2四半期（4月～9月）業績
及び通期業績予想

Yusen Logistics

（百万円）

	2011年度 第2四半期 累計実績	2011年度 予想	2010年度 実績	対前期 増減率
営業収益	153,363	319,000	160,788	98.4%
営業利益	2,538	7,650	4,947	54.6%
経常利益	3,194	8,400	6,068	38.4%
四半期純利益	1,787	4,100	3,621	13.2%

為替レート	2011年度第2四半期	2011年度（予想前提）	2010年度（実績）
対USドル	80.24 円	79.00 円	86.04円
対EURO	115.76 円	110.00 円	113.22円

営業収益・営業利益・経常利益の推移

連結貸借対照表

（百万円）

連結B/S	2012年3月期 第2四半期 (2011年9月30日)	2011年3月期 (2011年3月31日)	増減額	増減率
流動資産	86,390	60,883	25,507	41.9%
固定資産	49,524	27,480	22,044	80.2%
資産合計	135,914	88,363	47,551	53.8%
流動負債	49,729	22,538	27,191	120.6%
固定負債	19,178	10,465	8,713	83.3%
負債合計	68,907	33,003	35,904	108.8%
純資産合計	67,007	55,360	11,647	21.0%
負債･純資産合計	135,914	88,363	47,551	53.8%

自己資本比率：2012年3月期第2四半期= 40.1%

中期経営計画への取組み

（2011年度～2013年度）

業績目標

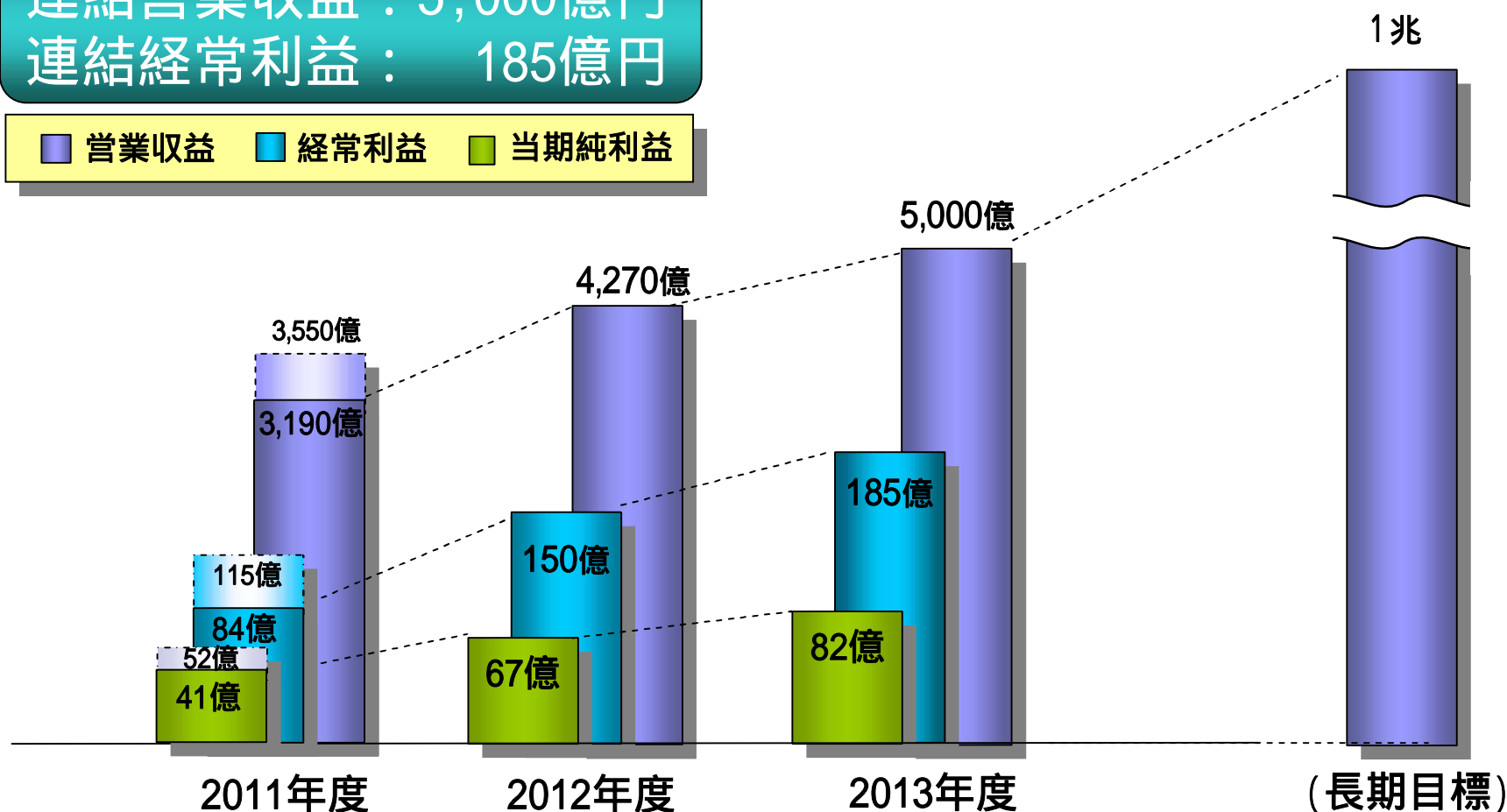
最終年度数値目標

（通貨： 円）

連結営業収益：5,000億円
連結経常利益：　185億円

営業収益　経常利益　当期純利益

1兆
5,000億
4,270億
3,550億
3,190億
185億
150億
115億
84億
82億
67億
52億
41億

2011年度　2012年度　2013年度　（長期目標）

点線：当初計画
実線：10月31日修正予想

取扱目標

最終年度数値目標

海上ﾌｫﾜｰﾃﾞｨﾝｸﾞ事業：100万TEU
航空ﾌｫﾜｰﾃﾞｨﾝｸﾞ事業：　50万ﾄﾝ

海上貨物（輸出）

(単位：TEU)

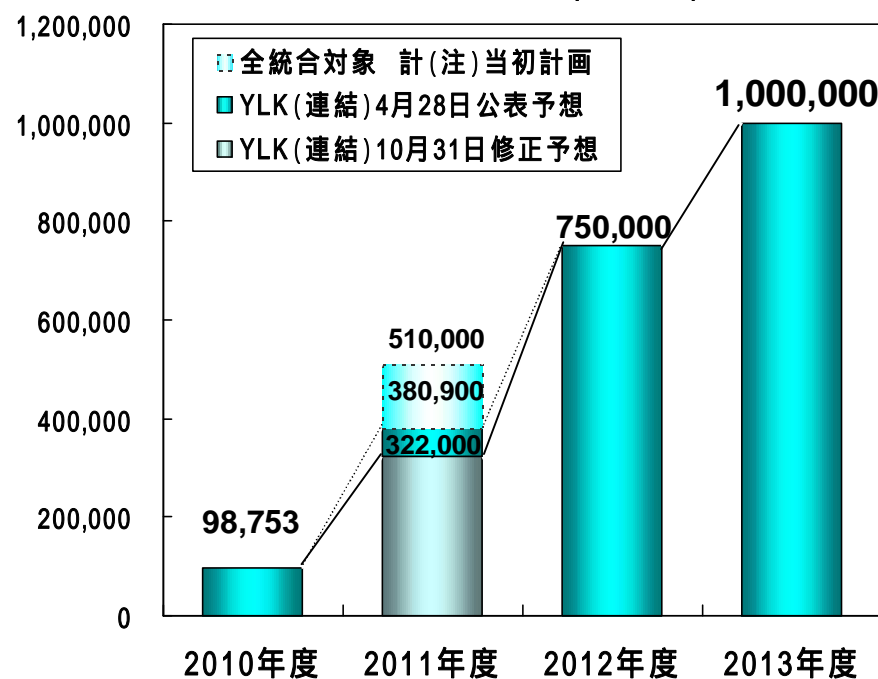
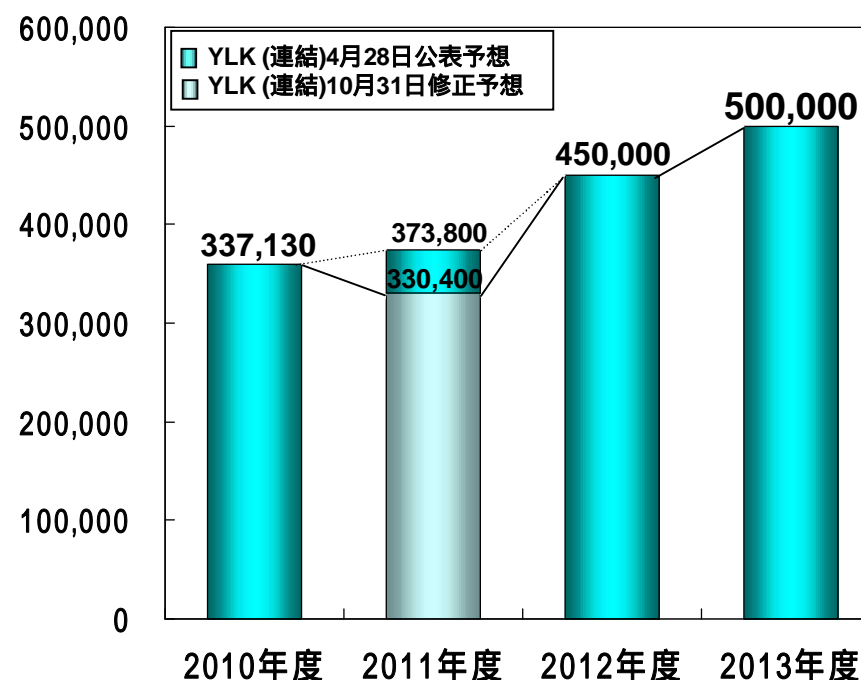
	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
全統合対象　計（注）当初計画		510,000		
YLK（連結）4月28日公表予想	98,753	380,900	750,000	1,000,000
YLK（連結）10月31日修正予想		322,000		

（注）　2012年3月までに統合対象の会社合計

航空貨物（輸出）

(単位：ﾄﾝ)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
YLK (連結)4月28日公表予想	337,130	373,800	450,000	500,000
YLK (連結)10月31日修正予想		330,400		

成長戦略①

事業戦略

１．事業別組織の新設

・航空事業部

・海上事業部

・ロジスティクス事業部

営業戦略

１．最重要顧客へグローバル規模でのセールス活動

２．産業別戦略的顧客アプローチを目指した組織整備

３．顧客ニーズに対応する総合営業

成長戦略②

地域戦略

1．重点地域

中国、東南アジア、インド、トルコ

2．新興市場

バングラデシュ、カンボジア

基盤戦略

1．人材への先行投資･極体制の強化

2．コンプライアンスとガバナンスの再構築

グローバルな人材育成

郵船ロジスティクス･プロフェッショナル･カレッジ (YPC)

若手社員の海外長期研修

グローバルセールス強化プログラム

外国人社員 (マネージャークラス) の研修

CSR活動（企業の社会的責任）

- 東日本大震災　日本・海外からの復興支援活動
  （例：NYKグループとして陸前高田市への被災地ボランティア活動等）
- 成田ロジスティクスセンター　LED照明導入
- 環境負荷データ収集・管理システムの開発
- 輸送におけるカーボンフットプリント
- 森林育成事業への参加
- 国連グローバル・コンパクトへＮＹＫグループとして賛同表明
- 海外での環境対応事業　　　等々・・・

ＮＹＫグループによる
ＣＯ２排出量計算システム

被災地での炊き出し

森林育成事業（長野県）

成田ロジスティクスセンター
照明のＬＥＤ化

オランダからの救援物資輸送に協力

1株当たり配当と株式分割

(円)

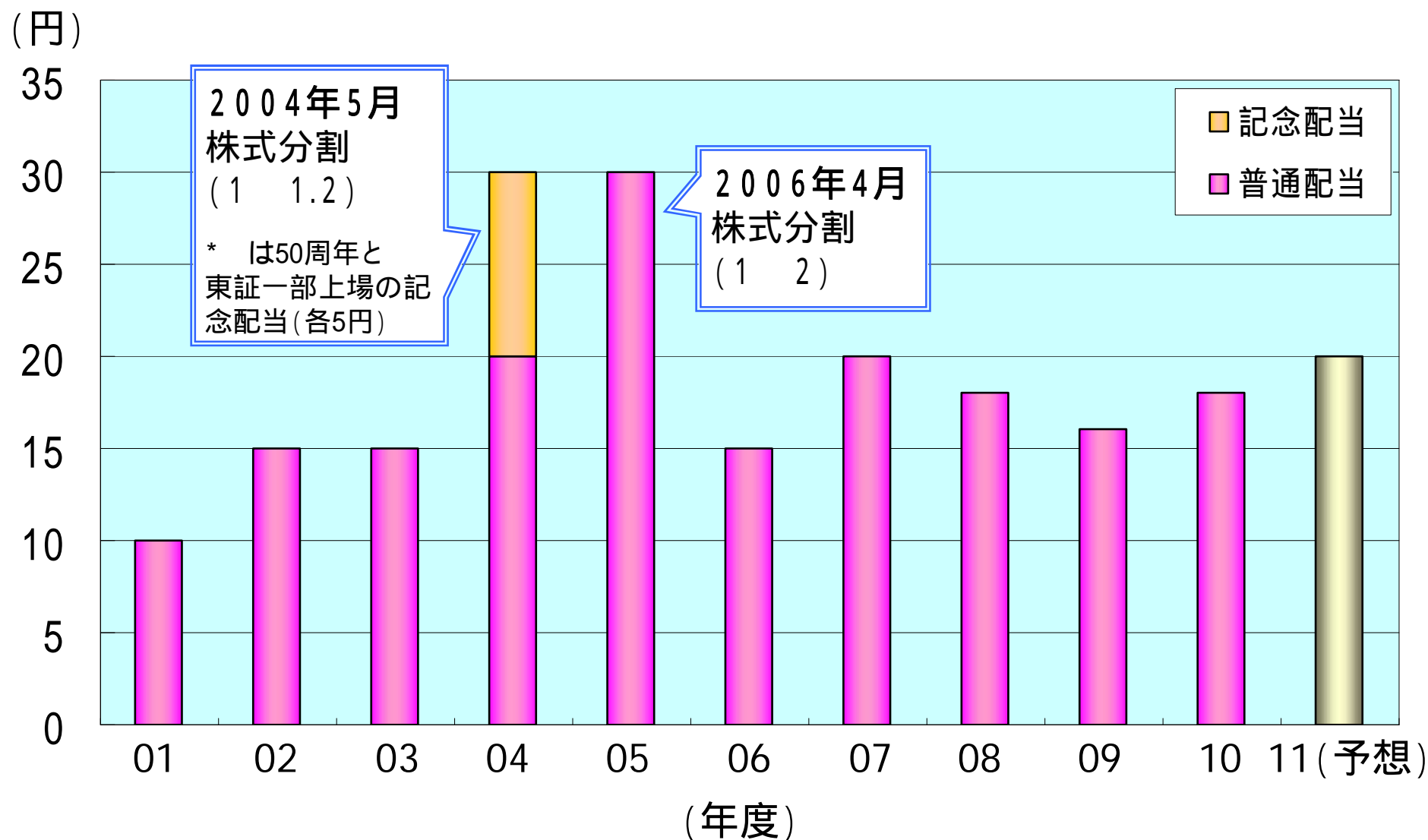
年度	普通配当	記念配当
01	10	
02	15	
03	15	
04	20	10
05	30	
06	15	
07	20	
08	18	
09	16	
10	18	
11 (予想)	20	

(年度)

2004年5月
株式分割
(1→1.2)

*■は50周年と東証一部上場の記念配当(各5円)

2006年4月
株式分割
(1→2)

□記念配当
□普通配当

株主優待制度

●パッケージツアー割引券

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された株主様へ、ご所有株式数に応じてパッケージツアーの割引券を贈呈。(割引率5%または10%)

●オリジナル図書カード

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された単元株(100株)以上を保有する株主様へ、当社オリジナル図書カード(1000円)を贈呈。

★長期保有優待

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された単元株(100株)以上を保有する株主様で、3年以上連続して保有いただいている方に、当社オリジナル図書カード(500円)を追加で贈呈。

*詳細は当社ホームページをご覧下さい。

Teatro La Fenice Presenta Concerto di Capodanno Orchestra e Coro Teatro la Fenice
Foto(c) Michele Crosera

個人投資家様向けホームページのご紹介

・ご挨拶

・私たちの仕事

・最新のＩＲ資料

などをご覧いただけます。

近日
リニューアル予定！

「個人投資家の皆様へ」のURL

http://www.jp.yusen-logistics.com/ir/personal/

または、まずは 郵船ロジ 検 索

本資料ならびにIR（投資家向け広報活動）に関しての問い合わせ先

Yusen Logistics

◆ IR室

住 所　：　〒105－0011
東京都港区芝公園2-11-1 住友不動産芝公園タワー

電 話　：　03－6703－8298
FAX　：　03－3578－3553

Eメール　：　yljpird@jp.yusen-logistics.com

ホームページ：　http://www.jp.yusen-logistics.com

本社ビル

本資料は、投資家の皆様の投資の参考となる情報提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。
本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものですが、その完全性を保証するものではありません。
また、資料に掲載された意見や予測は、資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もありますのでご注意下さい。
投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。